

保護者 様

真岡市立長田小学校長 仁平 勇人

## 学校教育評価調査についての報告

余寒厳しき折、保護者の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、12月に実施しました学校評価調査につきまして、集計結果を下記のとおりお知らせいたします。いただきました御意見は、今後の学校経営に生かしていきます。

御多用の中、グーグルフォームでの御回答ありがとうございました。

### 記

1 保護者アンケート回答状況 回収率 87%

2 評価項目の集計結果(次ページ参照)

3 全体から見えてきた点について

※「Aそう思う」「B少し思う」を『はい』『Cあまり思わない』『D 全く思わない』を『いいえ』と表現しました。

「学校は楽しいですか」については、保護者、児童とも約9割の『はい』の回答をいただきました。学校が楽しいことが一番です。今後も児童一人一人が楽しい学校生活を送れるよう学習・行事の充実に努めていきます。

「あいさつ」については、保護者、児童とも『はい』の回答が8割を超えました。「4つのあ(あいさつ、あつまり、あるきかた、あとしまつ)」を意識した生活を送れるように指導しています。大きな声で元気にあいさつができるよう、引き続き指導していきます。

「学校のきまりや、約束を守って生活している」では、保護者、児童とも9割以上の『はい』の回答をいただきました。きまりや約束の意味を説明し、安全な学校生活を送れるよう引き続き指導していきます。

「進んで読書をしている」については、児童は『はい』が7割でしたが、保護者は5割でした。学校では朝の学習の時間や授業中などに読書をしています。引き続き読書の楽しさや良書の紹介をしていくとともに、御家庭でも読書する機会がもてるような取組を工夫していきます。

「友達の気持ちを考え、行動している」については、保護者、児童とも約9割の『はい』の回答をいただきました。思いやりの気持ちを大切に、相手の立場を考えて行動ができるよう、係や当番活動、学校行事の充実に努めていきます。

「先生は、困ったことがあるときよく話を聞いてくれる」については、保護者、児童ともに9割以上の『はい』の回答をいただきました。学校では、一人一人のお子さんの話をよく聞くように心掛けていますが、御家庭においてもお子さんの話を聞いていただき、お気付きのことなどありましたら、お知らせいただけますと幸いです。

「授業が分かる」については、保護者、児童とも9割以上の回答をいただきました。研究授業や学力向上推進リーダー配置事業を活用し授業改善に取り組んだ成果であると思われます。今後も学習内容が確実に習得できるよう、より一層の授業指導技術の向上、個別指導の充実に努めていきます。

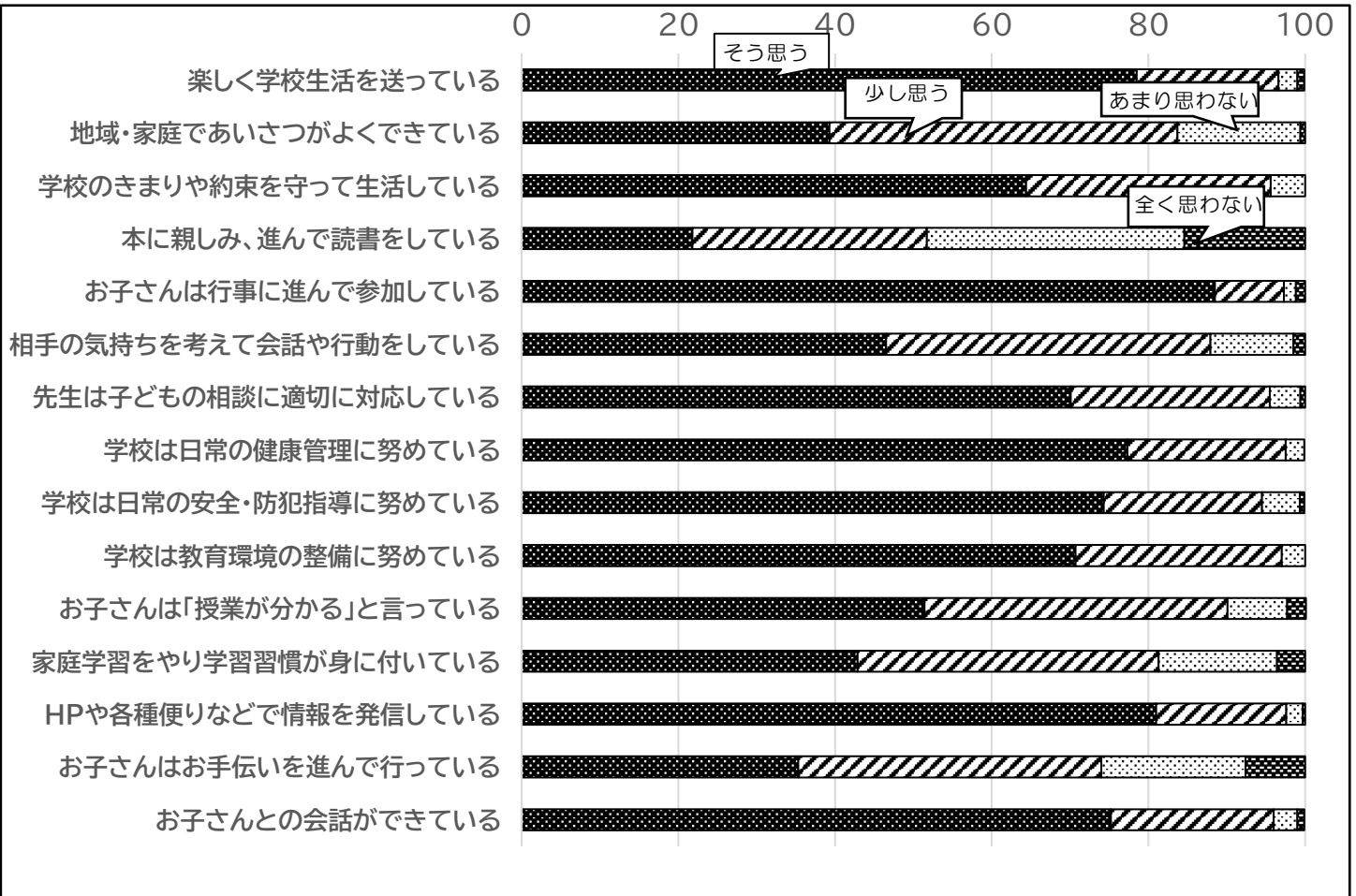
「授業中自分からよく考えて書いたり、発表したりしている」では、『はい』と回答した児童が約7割でやや低い結果でした。授業中、自信をもって自分の意見を発表できるよう、支援していきたいと思えます。

「家の人(子ども)と話をしている」については、『はい』は保護者が9割以上、児童が約8割でした。今後も学校での出来事などについて話を聞いていただけますようお願いいたします。

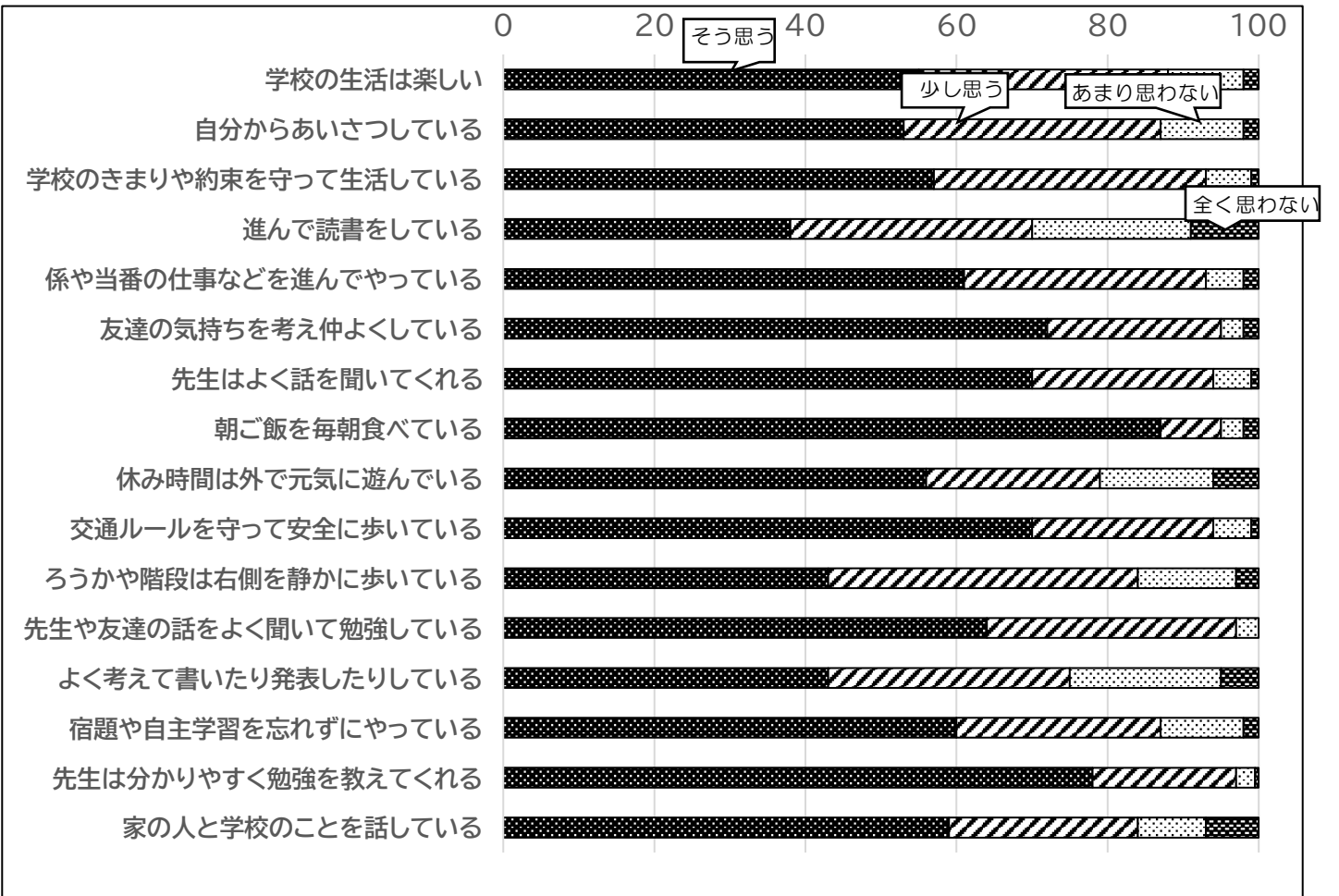
「学校はHPや便りなどで情報を発信している」については、9割以上の保護者に『はい』と回答いただきました。引き続き、日々の活動の様子を発信できるよう努めていきます。

今後も、子どもたちの健全な成長のため、学校と保護者の皆様との信頼関係を大切にして、協力しながら、よりよい支援ができるように努めてまいりますので、よろしく願いいたします。

○児童アンケート



○保護者アンケート



※保護者用調査自由記述欄より記述の多かったものを掲載しました。

〈 主な本校のよいところ 〉

- ・たくさんほめて、子どもの自信につながるようなかわりをしていく。
- ・児童の安全管理に努めている。
- ・運動会やPTA運営なども時代に合わせた効率的な運営を採用していると感じている。
- ・子どもたちに寄り添って、メリハリのある関わりをしていく。
- ・いろいろな体験活動を取り入れていて、良い刺激を受けていると感じている。
- ・HPを毎日更新している。学校の様子が分かり、子どもと会話をするきっかけになっている。
- ・車の送迎のやり方を工夫したり対策を取り入れたりしてとても良い。
- ・いつも楽しそうに学校に通っている。不安もなく安心できている。

〈 主な改善していきたいところ・改善してほしいところ 〉

改善していきたいところ 改善してほしいところ	改善策等
進んで読書をしてほしい。	朝の「よむよむタイム」を中心に、本を読むことの大切さやおもしろさを指導していきます。また、図書館司書助手や読み聞かせボランティア・図書ボランティアの皆様にも御協力いただき、良書の紹介や学級文庫の充実等に努めていきます。また、家庭で読書をする機会がもてるような取組を工夫していきます。
体力向上のための取組をしてほしい。	業間の「元気アップタイム」には、運動量のある活動ができるように計画的に実施していきたいと思っております。また、外遊びを推奨し、担任と一緒に遊んだり異学年で共遊したりする機会を設けるようにしていきます。
あいさつができるようになってほしい。 ※4つのあ「あいさつ」「あつまり」「歩き方」「あとしまつ」	4つのあ「あいさつ」を経営の努力点に掲げ、校舎内や登下校の際に職員が児童に声を掛け、指導しているところです。地区によっては、以前より改善が見られたという意見もいただきました。朝のあいさつも元気にできるよう、今後も根気強く指導をしていきます。家庭での指導もお願いします。
学童保育を敷地内に開設してほしい。	市のこども家庭課等に毎年要望を伝えておりますが、現状は難しい状況のようです。
児童指導（いじめ対策等も含む）について徹底してほしい。	教職員が児童のそばにるように心掛けています。友達とのトラブル等につきましても、早期発見・早期対応を常に意識し、どのお子さんにとっても、安心・安全な学校生活が送れるように対応していきます。
※登校班、通学時の安全について ※4つのあ「あいさつ」「あつまり」「歩き方」「あとしまつ」	登校時の集合の仕方、班長等への連絡等引き続き指導していきます。歩き方については、定期的に「歩き方強化週間」を設け、チェックカードでの自己評価や教職員による登校指導などを通して、児童一人一人の安全への意識を高められるように努めていきます。
授業参観、フリー参観について	多くの保護者の皆様に児童の様子を御参観いただけるよう、日取りを工夫していきます。

※この他にも、環境整備・持ち物等、お気付きの点について御意見いただきました。教育委員会とも連携をしながら改善に努めていきます。